

平成30年第9回海津市教育委員会議事録

平成30年7月13日（金）午後1時30分より第9回海津市教育委員会が海津市役所西館 2階 2-3会議室に招集され、会議を開催した。

会議の次第は次のとおりである。

1 本日の協議事項

- (1) 議事録の承認
- (2) 教育長の報告
- (3) 継続協議事項

議案第86号 （平成28年）海津市内の園・小中学校の適正配置について

(4) 協議事項

議案第65号 要・準要保護者の認定について

2 その他

- (1) 教育委員会後援事業6・7月申請分について
- (2) 海津市教育委員会研修について

3 本日の会議に出席した委員は次のとおりである。

中 野 昇 ・ 森 圭 子 ・ 大 橋 利 ・ 伊 藤 亮 一 ・
大 津 由 佳

4 本日の会議に欠席した委員は次のとおりである。

な し

5 本日の会議に説明者として出席した者は次のとおりである。

事務局長 伊 藤 一 人
教育総務課長 大 橋 隆 幸 学校教育課長 日 比 光 治
こども課長 渡 辺 昌 代 社会教育課長 大 倉 光 好
図書館長兼歴史民俗資料館長 伊 藤 明
スポーツ課長 日 比 佳 克
スポーツ課高校総体担当課長 後 藤 政 樹
学校給食センター所長 金 森 健 吉

6 本日の会議に書記として出席した者は次のとおりである。

教育総務課係長 池 戸 ゆ り

発言者	内 容
教育総務課長	平成３０年第９回海津市教育委員会を開催します。 会に先立ち、７月１５日で中野教育長と大橋委員の任期が満了となりますが、６月の議会で任命同意をいただき、本日、１１時３０分から公室にて辞令書を市長より手渡されたことを報告します。一言挨拶をお願いします。
教育長	教育委員会のスタッフである課長さん以下職員の方々一丸となって事務事業等を進めていただいている。教育委員の皆さまにもご支援いただきながら、今後もよろしくお願いします。
大橋委員	よろしくお願いします。
教育長	協議事項の前に教育長職務代理者を教育長が指名することとなっていますので、森委員に引き続きお願いしたいと思いますがどうでしょうか。
森委員	何期かやらせていただいたので、次の方をお願いしたい。
教育長	では、新たな方ということで、伊藤委員をお願いしたいと思いますかどうか。
伊藤委員	了承します。
教育長	（１）前回の議事録について承認を問う。
全委員	よろしい。
教育長	（２）教育長の報告を行う。 質疑を問う。質疑なしを確認する。 （３）継続協議事項 議案第８６号（平成２８年）海津市内の園・小中学校の適正配置について説明を求める。
教育総務課長	今年度の海津市小中学校の適正規模等に関する検討委員会を６月２６日に開催した。この検討委員会では、アンケートを実施していきたいということで、事務局案として、平成２９年７月の「適正配置に関わる考え方」で、今後検討していく場合、市内３町の６年後までの状況から現時点では、海津町内の小学校のあり方に当面は視点を当てていくという考え方から、アンケートについても海津町内の保護者、教員、認定こども園の保護者等約９００名にアンケートを実施したいという案を出した。しかし、今回の検討委員会では、海津市内の年齢別一覧表の下多度小学校において、０歳から２歳は、５人から８人の一桁台であるので、どうしていくのかという意見もあり、海津町だけのアンケートにすると早合点の懸念もあることから市内全部に実施したほうがよいという結論に至った。

発言者	内 容
	次回、８月１０日に検討委員会を開催するが、市内全部にアンケートを実施する方向で進めていく。詳細は、今後決めていく。
伊藤委員	市内全部にアンケートをとるのはいいが、海津町と南濃町とでは温度差があるのではないかと。正しい結果が果たしてでるのか。
事務局長	分析方法を学校別にしたり、より明確なアンケート結果になるように意見をいただいたりしている。 アンケート結果の分析も予算化していなかったもので、９月の補正で計上する予定である。
教育総務課長	アンケートの内容については、全市内同じ問いになるかと思うが、集計を校区ごと、校区の親さんごとに分析をしたいので、ご理解いただきたい。
大橋委員	海津町内から市内全部にアンケート調査を広げることになると、対象者は決まっているのか。
教育総務課長	事務局案として１・２・３年生の保護者、小学校の先生、認定こども園の保護者、認定こども園の教諭、地域代表者の方として、自治会長、ＰＴＡ本部役員、民生児童委員、青少年推進委員、スポーツ少年団指導員等にアンケートを実施する考えをもっていると提示したが、１・２・３年生の保護者に限らず全部の学年の保護者を対象にと意見をいただいた。児童も対象者にすべきだという意見もあった。
伊藤委員	早急に業者を決定し、質問事項も作成してもらってはどうか。
教育総務課長	アンケート内容については、原案として提示した。内容の文言等の修正はあったが、業者に依頼するのは、あくまで集計と分析のみである。
教育長	その他質疑を問う。質疑なしを確認する。 （３）継続協議事項 議案第８６号（平成２８年）海津市内の園・小中学校の適正配置について承認を求める。
全委員	よろしい。
教育長	（４）協議事項 議案第６５号 要・準要保護者の認定について説明を求める。
学校教育課長	資料により説明し、審査後に資料は回収します。 海津市就学援助規則と内部規定に基づき、経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒に対して教育に係る費用の一部を援助するという、年度当初申請があったものの可否を審議いただく。 需要額分の収入額が１．３以下であるものをカットするという基準

発言者	内 容
	で審査をしている。１４２名の申請があり、うち、基準値の１．３以下が１３６名。６名が基準値を超えている。世帯で言うと３世帯である。超えている６名について審議をお願いする。
伊藤委員	１．３以下という基準があるので、守るべきでないか。
学校教育課長	海津市の場合は、他市町に比べてかなり収入から控除を認めている。分子がかなり小さくなっていて、他市町より幅広く見ているが、３世帯は１．３の基準を超えている。 過去に１．３の基準を超えて認めたという事例は、平成２５年度以降はない。
森委員	事情はあると思うが、過去にも認めていないのであれば認められないと思う。
大橋委員	１．３の基準は、一つのルールであるから守るべきであると思う。
教育長	協議事項 議案第６５号 要・準要保護者の認定については、１．３の基準値を超えた６名（３世帯）については、不承認としてよろしいか。
全委員	よろしい。
教育長	その他（１）教育委員会後援事業６・７月申請分について説明を求める。
教育総務課長	６件について申請があり、いずれも先決承認したことによる報告をする。
教育長	質疑を問う。質疑なしを確認する。 その他（１）教育委員会後援事業６・７月申請分について承認してよろしいか。
全委員	よろしい。
教育長	その他（２）海津市教育委員会研修について説明を求める。
教育総務課長	例年市内・市外研修を実施しているが、今年度の行き先の意見を伺いたい。昨年度は、ハリヨの生息地・北部浄水公園・早川邸を視察していただいた。一昨年は、高須輪中排水機場・巨石堰堤・円満寺であった。
教育長	歴史民俗資料館はどうですか。
伊藤委員	行ったことがないです。
大橋委員	木曽三川タワーもいいと思います。
教育長	長良川サービスセンターは行かれたことありますか。
森委員	艇庫の上に何があるか見たことないです。

発言者	内 容
教育総務課長	大江緑道の堀田もいいと思います。
教育長	では、市内研修は、歴史民俗資料館・木曽三川タワー・長良川サービスセンター・大江緑道を見学先として、日程等改めて作成し、事務局より提示させていただきます。 市外研修についてはどうですか。
教育総務課長	昨年度は、市内研修が１１月で、市外研修が１月３１日に杉原千畝記念館に行っている。一昨年は、飛島学園であった。
大津委員	関ヶ原ミュージアムはどうですか。
大橋委員	いいですね。
教育長	一つの候補として、視察が可能かどうかも含め案を事務局に作成していただく。 以上、本日の協議事項をすべて終了しましたので閉会する。
	【午後２時３０分に終了】